

富士市立高等学校 学校運営協議会		第1回	会議要旨 (平成25年度)
開催日 平成25年6月18日 火曜日 開会 18時30分 閉会 20時30分	会議場 富士市立高等学校 2階 会議室		
出席委員 上柳 正仁 櫻井 正人 塩田 真吾 柴田 怜奈 杉山 荘一 中川 加代子 畑 隆 吉村 孝夫 渡邊 利夫 齋藤 照安 小野 政幸 金親 徳行 植野 秀樹			
開会			
委嘱状及び辞令書交付			
委員自己紹介及び事務局紹介			
山田教育長あいさつ（概要） ・委員の方には公私ともに忙しい中、委員を引き受けていただき感謝している。 ・委員の方の力をお貸しいただき、市立高校がより良くなることを期待している。 ・先日、朝の学校の様子を見学したが、生徒も先生方も素晴らしかった。 ・市立高校改革のコンセプトの1つに「コミュニティ・ハイスクール」があるが、その実現のために学校運営協議会で有意義な意見を出してもらいたい。 ・どのような会議になるのかと不安もあるかと思うが、ざっくばらんな会議としたいので、よろしくお願ひしたい。			
学校運営協議会制度について説明（事務局） ・事務局より説明。			
富士市立高等学校学校運営協議会 会則 承認 ・事務局より会則（案）を説明。 ・拍手により承認			
会長・副会長選出 ・畑委員が会長に選出される。 ・畑会長により齋藤委員が副会長に指名される。			

会長・副会長あいさつ

○ 畑会長

- ・吉原商業高校学校評議員、富士市立高校学校運営協議会準備委員など務めたがまだまだ未熟な部分もある。
- ・大学ではあるが、同じ富士市の教育機関に勤める者として市立高校の発展に貢献したい。
- ・皆さまの協力をお願いしたい。

○ 齋藤副会長

- ・畑会長のサポートを少しでもできればと思う。
- ・学校運営協議会の制度は、市立高校のためにプラスになると思う。
- ・委員のお力添えをいただき少しずつ前に進みたい。

議事の概要

(説明)

○市立高校改革から現在までについて

教育推進室指導主事より説明

- ・平成11年から市立高校の新たなスタートに向けて検討が始まった。
- ・平成19年3月の報告書に地域の方や学識経験者等、外部の協力を受けながら学校運営していくことが記述された。
- ・平成19年8月に基本的な構想を立てるための委員会ができ、この時点で探究を中心とする専門学科が提言された。
- ・基本構想が完成し、学校運営協議会制度を採り入れることが明確に示された。
- ・基本計画に学校運営協議会設置の前段階として学校運営協議会準備委員会の設置が決まる。
- ・平成23年度、新高校開校に合わせて学校運営協議会準備委員会を5回開催した。
- ・平成24年度は、準備委員会での課題を検討するなど学校運営協議会スタートに向けて準備を行った。
- ・現在の学校は、探究学習やキャリア教育など他の高校では行っていないような教育活動を行うことによって「自律する若者」を育成することに重点を置いている。
- ・基本計画にもある「キャリア教育フロンティア校を目指す」ために一歩踏み込んだキャリア教育を実践している。
- ・課題としては進学指導と探究学習との時間配分のバランスをどう取っていくかということ。
- ・先進的な取組を継続するためにも学校運営協議会で意見を出して欲しい。

<p>(説明)</p>	<p>○平成25年度富士市立高等学校教育方針について 富士市立高等学校長より説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開校から2年、色々な方々のお力添えによって学校運営してきた。 ・今後も急ぐことなく着実に進めていきたい。 ・探究学習は5つの単元から構成され、3年次の前期で完結する。 ・先生方の苦労のおかげで現在の3年次生が最後の単元「夢」に入っている。 ・第4単元までは昨年度までの資料が示してあるが、第5単元については現在進行形であるので、次回以降委員の皆さまに紹介したい。 ・キャリア教育は「新入生研修」「社会人講話」「大学学部研究」「集中研修」「海外探究研究旅行」など様々な角度から取り組んでいる。 ・それぞれの研修は各学科で必要な専門的な内容としている。 ・探究学習、キャリア教育以外にも学習支援体制を整えている。 ・学習支援としては放課後、図書室での静岡大学生による学習サポートや土曜日のサテライト、進学補講などがある。 ・生徒の安全面を考慮してのスクールバスの運行も特徴の1つである。 ・教育方針としては、学びに関する部分、人間性に関する部分、進路実現に関する部分、部活動推進やPTA及び外部の方(地域の方)との連携に関する部分について示した。 ・今年度の重点目標について、授業力の向上など6点を挙げた。 ・10年間の改革期間の中で微調整をしながら進めていきたい。 ・探究学習を進めるにも就職をさせるにも一定の学力や理解力は必要と考えている。 ・多様な進路希望に対応するための指導体制を構築する。
<p>(質問・意見等)</p> <p>(質問・意見等)</p> <p>(質問・意見等)</p> <p>(質問・意見等)</p> <p>(質問・意見等)</p> <p>(質問・意見等)</p> <p>(質問・意見等)</p> <p>(質問・意見等)</p>	<p>○意見交換及び平成25年度教育方針追認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い講師による職業講話や社会人講話が行われていると思う。 ・講話を設定するにも学校側からのリクエストがあるので、やりやすい。 ・生徒からの感想など講師が振り返ることのできる材料を提供して欲しい。 ・生徒も先生方も熱心で、全国的に見ても有意義な高校であると思う。 ・来年度の教育方針についても基本的に現在のものを活かしながら、それをよりブラッシュアップしていくような形で良いと思う。 ・今後どのような評価をしていくのかということが聞かれると思う。 ・長期的に取り組んでいることが多いので短期的な評価は難しいかと思うが、説明責任を果たすための短期的な評価は必要だと感じる。 ・中学生やその保護者にはまだ市立高校の求める入学者像などが浸透

(質問・意見等)	しきれていない。
(質問・意見等)	・もっと外に向けてアピールすべき。
(質問・意見等)	・新高校の卒業生が出るのはこれからだが、「このような子が入学してこのような高校3年間を送ってこういった進路に進んだ」ということを中学に発信して欲しい。
(質問・意見等)	・「自律する若者」というのは義務教育の学校でも同じ考え方であるので、中高で連携を図りたい。
(質問・意見等)	・現在、先生方が情熱を持って指導しているので、10年先もこの体制が続いていることを期待している。
(質問・意見等)	・在学中の進路希望調査と卒業時の決定した進路を比較するということも必要かもしれない。
(質問・意見等)	・市立高校卒業後すぐに就職した者に対する卒業後の支援をしてもらいたい。
(質問・意見等)	・卒業生の就職直後のつまずきの解消はとても大切だと感じる。
(追認)	→平成25年度教育方針追認
今後の会議日程について（事務局より）	
<ul style="list-style-type: none"> ・次回は授業参観を予定しているので、昼過ぎからの開催 ・第3回は2月3日からの週で調整したい 	
中学生向け学校紹介DVD上映	
閉会	